

「名和さくらの丘保育園」

～名和地区拠点保育園の名称が決定！～

来年4月に開園予定の名和地区拠点保育園の名称を町民の皆さんから募集したところ99人の方から応募がありました。

8月23日(金)に名称選定委員会(委員長・伊澤百子教育委員長)を開き、応募いただいた名称をもとに、検討された結果、「名和さくらの丘保育園」に名称が決定しました。

応募された名称には、名和地区をイメージする「桜」や「海」に関係する名称が多くありました。

その中で、戸野康恵さん(御来屋)の応募された名称が選ばれました。名称の由来は、名和といえば桜の名所。保育園は名和公園、名和神社に近く、明るく開放的な場所なので「さくらの丘」とつけられたそうです。

優秀賞には、「さくら保育園」田中大翔さん(御来屋)、「こなみ保育園」坂田美穂子さん(御来屋)の名称が選ばれました。

現在、平成26年4月の開園を目指し、名和さくらの丘保



育園の建築工事が、(有)松本組(株)金田工務店の共同企業体によって行われています。工事に先立ち、8月26日(月)には安全祈願祭が行われました。当日は、夏の暑さが残る中、土地提供者、保育所保護者代表、施工業者、町関係者などが参列して工事の安全を祈願しました。

工事期間中は皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

▲クワ入れを行う森田町長

鳥取と沖縄の違いを体験 大山町・嘉手納町児童交流

8月6日から9日まで「大山町・嘉手納町人材育成交流事業」が行われました。これは、生活習慣の異なるお互いの町に児童を派遣し、交流を通じて友情を養い、次代の人材育成を図ることを目的として夏と冬に交流事業を行っているものです。

今回は大山町内各小学校から4人ずつ、合計16人の小学生6年生が嘉手納町を訪問し、地元の方から戦争の体験談を聞いたり、大山町とは異なる文化・自然を実際に見たりふれたりして、貴重な体験を重ねました。

また、嘉手納町の人たちとも仲良くなり、多くの人への感謝を胸に、充実した4日間を過ごしました。



▲ビーチで楽しく遊びました